

令和6年度 農学食科学部 栄養科学科
学校推薦型選抜 小論文

【注意】

- 1 机上に受験票を提示しておくこと。
- 2 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 3 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に記入すること。
- 4 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。
受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 5 この冊子は、問題（5ページ）および解答用紙（2枚）からなっている。
- 6 この冊子のうち、落丁・乱丁および印刷の不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 7 字数制限のある解答では、句読点やカッコ、数字はそれぞれ1字として数えること。
- 8 満点は100点である。ただし、200点満点に換算する。
- 9 試験時間中の退室は認めない。
- 10 問題冊子は持ち帰ること。

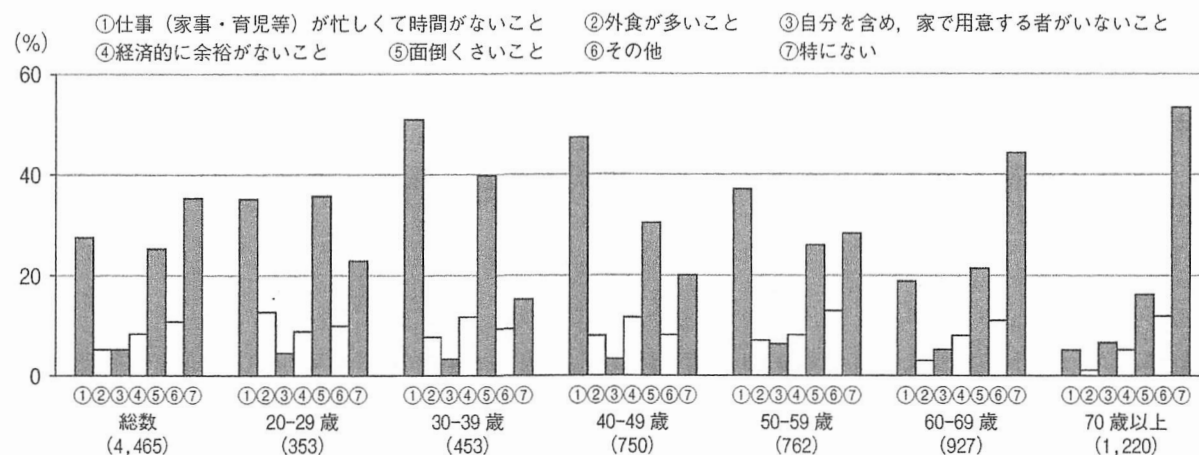
設問 I. 1)から 4)の文章が示す語を，日本語で書きなさい。

(4点×4)

- 1) 国内の食料消費が，国内の農業生産で賄われている割合を示した数値
- 2) 食べ物や水が媒介となって，体内に入った細菌や有害物質などが引き起こす健康障害
- 3) 食品の製造過程において，加工や保存などの目的で食品に添加，混和などの方法によって使用されるもの
- 4) 人体の組織を構成する元素のうち，炭素，水素，酸素，窒素以外のものの総称

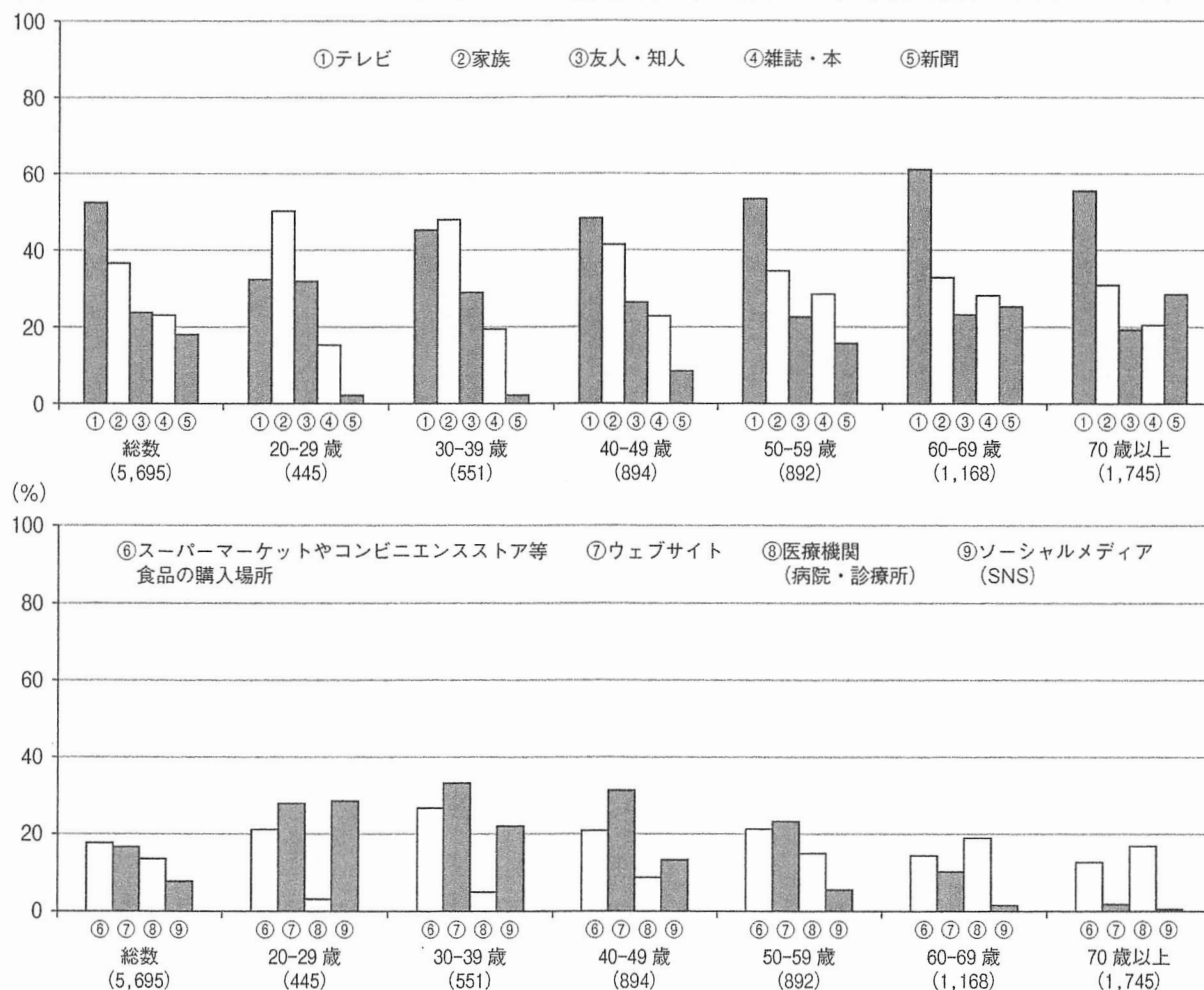
設問Ⅱ. 図1, 2は, 食習慣に影響を与えることならについての令和元年度国民健康・栄養調査結果を示したものである。図に示された調査結果を踏まえて, 問い1), 2)に答えなさい。(40点)

図1 あなたの健康な食習慣の妨げとなる点 (20歳以上, 男女計, 年齢階級別)



※複数回答のため, 内訳合計が100%にならない。

図2 食生活に影響を与えている情報源 (20歳以上, 男女別, 年齢階級別)



※複数回答のため, 内訳合計が100%にならない。

- 1) 生活習慣病予防のためには中年期（40～50歳代）における食生活の改善が重要と考えられる。この年代において食生活改善が困難である理由と、そうした困難の解決策について、あなたの考えを240字程度で書きなさい。（20点）

- 2) 食生活改善による生活習慣病予防についての知識を普及させるための効果的な手段について、あなたが考える望ましい情報伝達方法を240字程度で書きなさい。（20点）

設問Ⅲ. 以下の英文および図を読んで、日本語で問い1)から3)に答えなさい。

(著作権の関係で不掲載)

【出典：Friel S, et al. Public health benefits of strategies to reduce greenhouse-gas emissions: food and agriculture. *Lancet*, 2009; 374: 2016-25. より引用・改変】

greenhouse-gas 温室効果ガス / farming 畜産 / deforestation 森林伐採 /
bulk 大量 / arable 耕作可能な / ruminant 反芻 / poultry 家禽 /
fossil fuels 化石燃料 / livestock 家畜 / enteric 腸の / manure 排泄物 /
slaughter 屠殺 / carcinogen 発がん物質

1) 畜産に起因して①から③の排出量が増大する理由をそれぞれ書きなさい。

(4点×3)

① carbon dioxide

② nitrous oxide

③ methane

2) 下線部に関連して、家畜が牧場から出荷されてから食品として消費されるまでの過程における、化石燃料の使用方法について、100字程度で書きなさい。(20点)

3) 図のAにあてはまる畜産物の摂取に伴う様々な health outcomes を3つ書きなさい。(4点×3)

(著作権の関係で不掲載)